

小山田小

2026年4月28日

2号

町田市立小山田小学校

校長 悴田 隆良

042(797)1824

<http://www.machida-ky.jp/e-oyamada/>

生活の中の安全確保と健康管理

校長 悴田 隆良

年度当初にあたって実施した保護者会、個人面談には多くの皆様にご来校いただきました。ありがとうございました。

さて、先日、出勤のためバス停を降りて正門に向かっていた時に学校前の信号機のある横断歩道付近のガードレールが折れ曲がり、車体の破片らしきものが散らばっていることに気付きました。どうやら前の日の夜に自動車事故があったようです。子供たちの登下校の時間帯でなくてよかったと安堵する気持ちと交通安全指導を徹底しなくてはという思いを強くもちました。4月6日～15日には「春の全国交通安全運動」が実施されました。その重点として「子供と歩行者の安全確保～通学路と生活道路～」が掲げられていました。さらに「自転車のルール遵守」もありました。車を運転する大人は道路を歩いている子供たちに対する安全意識を強くもってほしいものです。一方、子供たちも通行する車をしっかり認識して、身を守るための安全な行動をとる必要があります。また、別の角度から見れば、子供たちも自転車（車両）の運転者になることがあります。自転車を運転する時の交通ルールを理解して、加害者にならないようにしなければなりません。



“安全”という視点では、早くも熱中症への注意が必要になってきました。学校ではこまめな水分補給と休息、教室の換気やエアコン利用、WBGTの測定等に配慮しながら学習活動を進めてまいります。ご家庭においても気温に合わせて調節できる服装、登下校時の帽子の着用、朝食をしっかり摂ること、早寝早起きの生活リズムを保つこと等にご協力ください。連休も始まります。ご家族で休日を楽しむとともに、休み明けに元気よく学校生活が再開できるよう、健康面での声掛けをお願いいたします。

WBGT（暑さ指数）とは、気温、湿度、気流、輻射熱の4要素の組み合わせによる温熱環境を総合的に評価した指標です。値が21以上になると段階的に運動や行動が制限されます。熱中症予防のための運動の可否を判断する材料の一つです。